

CYBER NEWS

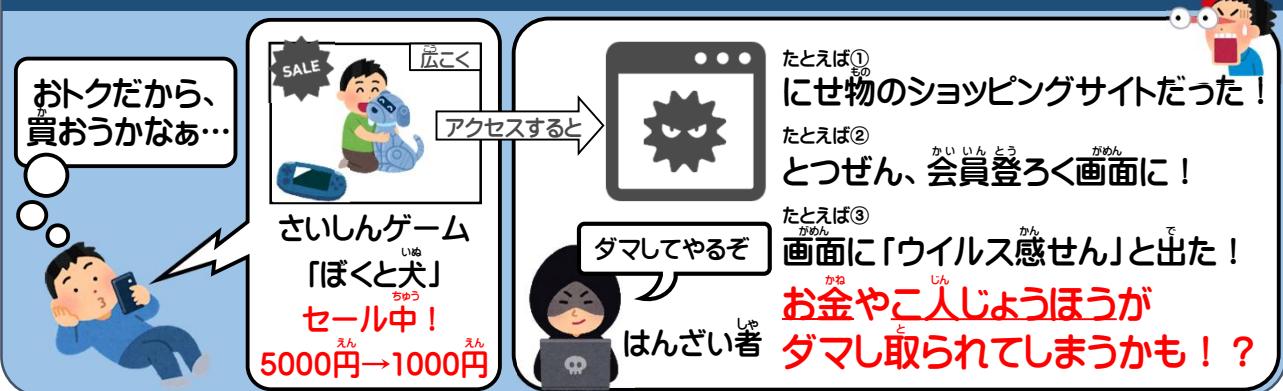
サイバー

ニュース

2024
No. 1

おトクな広くには、ウラがあるかも!?

インターネット(SNS)で見かけた、おトクなセールの広く。
こうした広くの中には、キケンなせ物があるかもしれません。



インターネットには、はんざい者が作った広くもある

インターネット(SNS)を使っていると、ショッピングサイトやポイントサービスなどのおトクな広くを見かけることがあります。

ほとんどは、せんでんのために作られた安全なものですが、なかには、はんざい者が作ったにせ物の広くもあります。

にせ物の広くの先は、お金やこじょうほうをダマし取るために作られたキケンなサイトです。

見かけた広くがおトクな内ようで、気になったときでも、すぐにアクセスしてはいけません。

どうしても、広くを開いた先を見てみたいときは、かならずほご者に相談しましょう。

50% OFF

保護者の皆さんへ

ウェブサイトやSNSに表示される様々な広告の中には、犯罪者が作成した偽広告が存在しており、大人も子供も関係なく、その被害に遭う可能性があります。

アクセス先が実際に存在するショッピングサイトだった場合、正規のものか見分けがつかないくらい巧妙な偽サイトが作られている場合もあるため、偽物かどうかを判断することは困難です。

広告のアクセス先でアカウント情報や個人情報を入力することは控え、ブックマークや公式アプリから正規のサイトを開き、商品を検索しましょう。

初めて利用するショッピングサイトの場合は、サイト名やURLで検索して、被害報告がないか調べましょう。

広告のアクセス先が架空料金を請求するサイトだったり、偽のウイルス感染警告画面を表示するサイトたりする場合もあり、内容に驚いた人がお金をだまし取られるという被害も発生しています。

「ポイントや現金(ウェブマネー)がもらえる。」などの広告の先には、闇バイト(犯罪実行者募集)につながっている場合もあります。

お子様を犯罪者から守るために、端末にはセキュリティ対策ソフトやフィルタリング機能を導入しましょう。